

## 夜の旅と昇天 (2/6) : マスジド アル=アクサ

:

明:マスジド アル=アクサ への到 と、 去の 言者たちとの面会。

目:[事イスラ ムの真 性を示す数々の ムハンマドの 言者性に する](#)

目:[事 言者ムハンマド彼の 言者性の](#)

より: ア イシャ ステイスィ

E02 Jul 2012

集日 21 Oct 2012



当 は、 言者ムハンマドにとって困 な でした。そしてこの旅は彼にとっての大いなる恩  
でした。当 、教えの 播は新たな段 に差し かり、ムスリム国家の 立が始まろうかという  
でした。 言者ムハンマドは目も眩むような 持ちと、孤独感で一杯でした。マッカの民  
の 倒的多数は、彼の教えや呼びかけを に留めず、 めようともしませんでした。彼の敬  
した叔父も、最 の妻もこの世を去りましたが、夜の旅と昇天という神によるプレゼン  
トは彼にサポ トを与え、宇宙の や神の御 に目を かせたのです。アル=ブラ クに って遙  
か 方からエルサレムに到 した 言者ムハンマドは、マスジド アル=アクサ として知られ  
る地域に入りました。彼はアル=ブラ クから降り、それを に ぎ止めました。



神はアル＝アクサ を、イスラ ムにおける三大 地の一つとして 立させました。マッカの  
マスジド、当 はまだなかったマディ ナにおける 言者ムハンマドのマスジド、そしてこ  
の、エルサレムの祝福された土地におけるマスジドです。これら三つのマスジドへの  
み、ムスリムは崇 を意 した旅をすることが められています  
。マスジド アル＝アクサ における一度の礼 は、他の 所でのその250回分に相当します  
( 言者マスジドでは1000回分、マッカの マスジドは10万回分)  
。神はマスジド アル＝アクサ の重要性と特 性を していることから、ムスリムの人生に  
おいて重要な位置を占めています。それゆえ、そこは 心に保 され、守られているので  
す。

アル＝アクサ はイスラ ムにおける最初のキブラ (ムスリムが礼 に向く方向) でしたが  
、 にマッカの マスジドへと 更されました。この 更の正 な日 についてははっきりと分か  
っていませんが、いくつかの に基づくおおよその 期を推 することは可能です。なぜな  
ら 言者ムハンマドの使命には二つの期 に分けることが出来るからです。それらは人々  
をイスラ ムへと招いたマッカ期、そしてムスリム国家を 立したマディ ナ期です。 言者  
ムハンマドと彼の追 者の大半は、 示 14年目にマディ ナへと移住したのです。

夜の旅と昇天はマッカ期の 期に起き、マッカへのキブラ 更は 言者のマディ ナへの移住  
から15ヶ月目になされました。このことから、神がマッカへとキブラを 更するまで、  
ムスリムたちはおよそ3年 に渡って礼 にアル＝アクサ の方角を向いていたと推 されます  
。このことはエルサレム、またはマスジド アル＝アクサ の重要性を めるようなことで  
はなく、ただ に全人 への教えの 立における新たなる段 を象 しているだけに ぎないので  
す。マッカの マスジドは、イスラ ムにおける中心点として固定されています。

## 奇 の旅

マスジド アル＝アクサ の 域にいる 、天使ガブリエルは 言者ムハンマドに二つの器を差  
し出しました。その一方にはミルク、もう一方にはワインが入っていました。 言者は  
ミルクを び、それを みました。天使ガブリエルはこう言いました。「あなたをフィト  
ラへとお きになった神に感 じます。もしあなたがワインを んだなら、あなたの追 者た

ちは逸脱したことでしょう。」<sup>4</sup>

アラビアの「フィトラ」を邦することはしいですが、それは人が元来生まれ持った生で自然な状、そして人を正しき行いへとく内なる感を意味します。言者ムハンマドは本能的にったことやいことではなく、正しいことや善いこと、そして地への歪んだ道ではなく、真っ直ぐな道をんだのです。

都エルサレムの域、マスジド アル＝ア<sup>ク</sup>サ

において、言者ムハンマドは奇のさらに次なる段にみまます。彼は岩から天の一番低いに昇天したのです。この岩はエルサレムにおける最も有名な象である「岩のドム」の内部に存在しています。因みによく混同されますが、のマスジド アル＝アクサの建物はアル＝アクサ地域の反の建物です。そこ全域はマスジドではありますが、他にも建物が数存在しています。岩のドムはそのマスジドの建物の中に位置していますが、それはマスジド アル＝アクサではなく、言者ムハンマドが他の言者たちを礼で先した所でもありません。在、良く知られた金のドムの建物に覆われた岩から言者ムハンマドは天使ガブリエルを伴い、天の最下へと昇天したのです。

---

#### Footnotes:

<sup>1</sup> サヒフ ブハリ。

<sup>2</sup> サヒフ ブハリ、サヒフ ムスリム。

<sup>3</sup> ムスタドラク アル＝ハキム。

<sup>4</sup> サヒフ ブハリ。

<sup>5</sup> その区域はソロモンが建てた神殿に因み、西国において「神殿の丘」としても知られます。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/1512>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。